女子テニス部　九州大会進出！

令和3年度大分県高等学校新人大会(テニス競技女子)が、2021年10月16日(土)と17日(日)に大分スポーツ公園昭和電工テニスコートで開催された。大分東明女子テニス部は第5シードでの出場であった。初戦は宇佐高校と対戦し3−0で勝利し、準々決勝では第4シードの大分雄城台高校に苦戦しながらも3−2で勝利した。準決勝では大分県高校女子テニスの常勝校である福徳学院高校に0−3で敗れたが、続く3位決定戦において大分舞鶴高校を倒し、11月13日(土)と14日(日)に鹿児島県で開催される全国選抜高校テニス大会九州地区大会に出場する資格を得ることができた。2学期の中間テストの時期と重なり、選手たちは十分な練習時間が確保できたとは言い難い状況だったが、ONとOFFを切り替えて短時間の直前練習に集中して取り組んだ。九州大会においても部のモットーでもある「無意識過剰」を合言葉に1球1球のボールのやり取りを目一杯楽しんで、力一杯全力で戦ってきたい。

九州大会出場メンバー

衛藤　彩花(2年歯科)　　小山　未葵(2年歯科)
古手川　佳子(2年準特)　　長澤　美咲(2年準特)
後藤　千夏(2年特進)　　須山　永理(2年特進)
山本　心美(2年看護5年一貫)　　宮成　優衣(1年特進)